



Aコース(為替ヘッジあり 年2回決算型)

運用実績

2025年9月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化: 日次)



・上記の指指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 19,415 円

※分配金控除後

純資産総額 7.7 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヶ月	-0.1%
3ヶ月	1.5%
6ヶ月	6.6%
1年	1.6%
3年	37.1%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 96.7%

設定来累計 190 円

設定来=2015年12月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

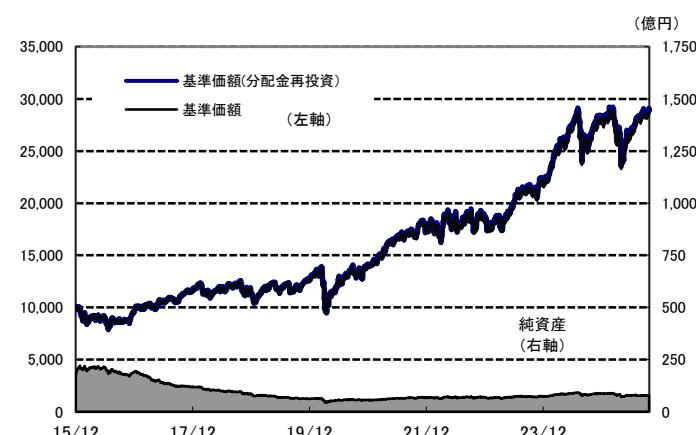
Bコース(為替ヘッジなし 年2回決算型)

運用実績

2025年9月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化: 日次)



・上記の指指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 28,590 円

※分配金控除後

純資産総額 78.6 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヶ月	1.2%
3ヶ月	5.2%
6ヶ月	8.6%
1年	9.9%
3年	66.9%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 189.3%

設定来累計 180 円

設定来=2015年12月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

グローバル・ストック (愛称:世界樹)

Cコース(為替ヘッジあり 毎月分配型)

Dコース(為替ヘッジなし 每月分配型)

追加型投信／内外／株式

2025年9月30日

(月次改訂)



Cコース(為替ヘッジあり 毎月分配型)

運用実績

2025年9月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化: 日次)



・上記の指指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 10,148 円

※分配金控除後

純資産総額 7.4 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヶ月	-0.1%
3ヶ月	1.5%
6ヶ月	6.5%
1年	1.5%
3年	36.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 96.4%

設定来累計 7,100 円

設定来=2015年12月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

Dコース(為替ヘッジなし 每月分配型)

運用実績

2025年9月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化: 日次)



・上記の指指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指數、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 10,384 円

※分配金控除後

純資産総額 78.0 億円

騰落率

期間	ファンド
1ヶ月	1.2%
3ヶ月	5.1%
6ヶ月	8.3%
1年	9.6%
3年	65.4%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 187.4%

設定来累計 11,200 円

設定来=2015年12月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

グローバル・ストック

愛称：世界樹

追加型投信／内外／株式

2025年9月30日
(月次改訂)

ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドIII—グローバル・ストックの資産内容と組入上位10銘柄

資産内容

2025年9月30日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
米国	65.6%
イギリス	6.0%
スイス	3.1%
日本	3.1%
フランス	2.5%
その他の国・地域	16.8%
その他の資産	2.9%
合計	100.0%

業種別配分	
業種	純資産比
金融	20.7%
情報技術	18.3%
ヘルスケア	9.2%
コミュニケーション・サービス	9.2%
資本財・サービス	8.7%
その他の業種	31.2%
その他の資産	2.9%
合計	100.0%

通貨別配分(為替取引前)	
通貨	純資産比
米ドル	73.7%
ユーロ	8.2%
英ポンド	5.0%
日本円	3.1%
スイス・フラン	2.3%
その他の通貨	4.8%
その他の資産	2.9%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

各コースの実質外貨比率(純資産比)

Aコース(為替ヘッジあり※ 年2回決算型)	0.7%	Bコース(為替ヘッジなし 年2回決算型)	96.0%
Cコース(為替ヘッジあり※ 毎月分配型)	0.7%	Dコース(為替ヘッジなし 毎月分配型)	94.5%

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

※実質組入外貨建資産について、一部の通貨においては、米ドル売り円買いの為替取引により、対円での為替ヘッジ効果を狙います。

組入上位10銘柄

2025年9月30日 現在

銘柄名	国・地域	業種	純資産比
MICROSOFT CORP	米国	情報技術	5.3%
META PLATFORMS-A	米国	コミュニケーション・サービス	3.1%
NVIDIA CORP	米国	情報技術	2.5%
AMAZON.COM INC	米国	一般消費財・サービス	2.3%
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC	米国	生活必需品	2.2%
AT&T INC	米国	コミュニケーション・サービス	1.8%
OTIS WORLDWIDE CORP	米国	資本財・サービス	1.6%
ICICI BANK LTD SP ADR	インド	金融	1.5%
ALPHABET INC A	米国	コミュニケーション・サービス	1.4%
APPLE INC	米国	情報技術	1.4%
合計			23.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

組入銘柄数 : 163 銘柄

当資料は、各副投資顧問会社からのデータを基に、投資顧問会社である野村アセットマネジメントが算出したデータを使用して作成しております。

ファンダムは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンダムの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来的運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンダムの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

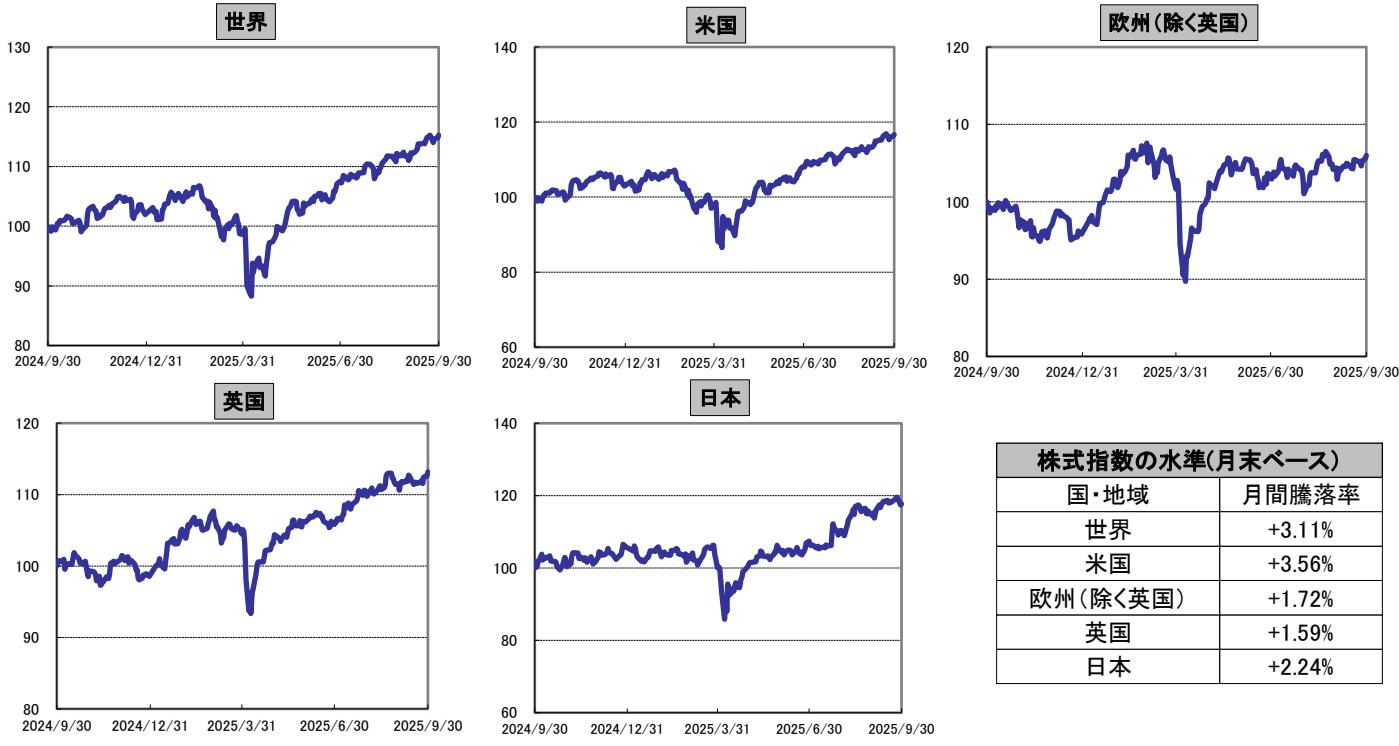
商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



主要国・地域の株式指数の推移

2025年9月30日 現在

2024年9月末=100として指数化



株式指数の水準(月末ベース)	
国・地域	月間騰落率
世界	+3.11%
米国	+3.56%
欧州(除く英国)	+1.72%
英国	+1.59%
日本	+2.24%

世界: MSCI World Index(現地通貨ベース)

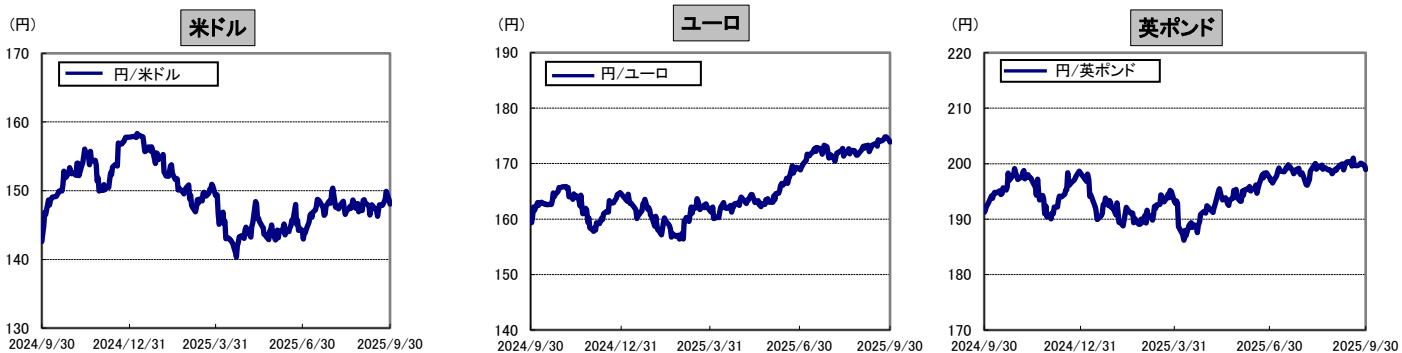
英国: MSCI United Kingdom Index(現地通貨ベース)

● MSCI USA Index, MSCI Europe ex UK Index, MSCI United Kingdom Index, MSCI Japan Index, MSCI World IndexはMSCIが開発した指数です。同指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

為替レート(対円 日次)

2025年9月30日 現在



為替の水準(月末ベース)

通貨名	為替レート(円)	月間騰落率
米ドル	148.03	+0.56%
ユーロ	173.87	+1.23%
英ポンド	198.91	+0.38%

・出所: ブルームバーグ等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成

・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○世界株式市場は月間で上昇しました。

○米国株式市場は、上旬は労働市場の減速が示唆されたことなどを背景にFRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ期待が高まったことなどが好感され、上昇しました。中旬はFRBが利下げを実施したことや、大手半導体企業によるAI関連企業への大規模な投資計画報道が好感されたことなどから、上昇しました。下旬は、パウエルFRB議長が追加利下げに慎重な姿勢を示したことや、米政府機関が一部閉鎖される懸念が高まったことなどが嫌気され、下落する場面もありましたが、月間では上昇しました。

○欧州株式市場は、上旬はドイツのCPI(消費者物価指数)の伸び率が予想を上回り、インフレ懸念が再燃したことや、フランスの政局不安などを背景に下落しました。中旬はECB(欧州中央銀行)が政策金利を据え置き、欧州経済について楽観的な見方を示したことや、FRBが利下げを決定したことなどから上昇しました。下旬は米国で個人消費の回復を示す経済指標が好感されたことなどから上昇し、月間でも上昇しました。

○東京株式市場は、トランプ米大統領が日本からの輸入車に課す追加関税率の引き下げなどについての大統領令に署名したことにより関税に対する不透明感が後退したことや、円安による輸出関連企業の業績拡大への期待などから、月間では上昇となりました。

○ドル・円レートは、FRBが追加利下げに対し慎重な姿勢を示したことや、日銀の利上げ期待後退を背景に、月間では円安・ドル高となりました。ユーロ・円レートは、日銀の利上げ期待後退などを背景に、月間で円安・ユーロ高となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額(分配金再投資)騰落率は、Aコースが0.07%の下落、Bコースが1.22%の上昇、Cコースが0.08%の下落、Dコースが1.18%の上昇となりました。

○ファンドが投資対象とする外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドIII—グローバル・ストック」の株式等組入比率は、月末時点で97.1%となりました。

○業種別・国別配分などの観点から分散されたポートフォリオの構築を行ない、月末時点の組入上位3業種は、金融、情報技術、ヘルスケアとしております。また、国別では、米国、イギリス、スイスなどの比率を上位としております。

○業種別のリターン寄与では、ヘルスケアなどの値上がりがマイナス要因となった一方で、情報技術などの値上がりがプラス要因となりました。

○上位保有銘柄のうち、フィリップ・モ里斯・インターナショナルなどの値上がりがマイナス要因となった一方で、アルファベットなどの値上がりがプラス要因となりました。

今後の運用方針 (2025年9月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○当ファンドは、グローバルに事業を開拓し、成長する世界経済から収益拡大が期待できる先進国の企業に注目し、運用を行ないます。

○インフレや世界経済の先行きに対して市場参加者やメディアの見方が入り乱れる中で、各国の金融政策の動向などが今後の企業業績や景気に与える影響を注視していく考えです。

○当ファンドでは、引き続き、世界経済の成長を取り込み、優れた利益拡大が期待できる先進国のグローバル企業の株式を主な投資対象としていく方針です。世界経済は、人口増加やイノベーションによる生産性向上を背景に成長が加速することが期待されており、先進国のグローバル企業は、世界経済の成長を取り込むことで企業収益の拡大が見込まれます。

ファンダムは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンダムの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンダムの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



銘柄紹介

アルファベット

ポイント

●検索エンジン「Google」の運営のほか、動画配信やオンライン広告、クラウド、ソフトウェアなど幅広いデジタルサービスを提供しています。

●検索エンジンや動画配信サービス「YouTube」、コンテンツ連動型広告サービスなどから得られる広告収入は収益性が高く、他社を圧倒するシェアが今後も維持されることに期待しています。

●社会のデジタルシフトによる恩恵を受けるクラウド事業や、同社の強みであるAI(人工知能)を活用した自動運転など、長期的・構造的な成長への投資に積極的である点も評価しています。

売上高とEPS推移



組入上位10銘柄の解説

2025年9月30日現在

	組入銘柄	組入銘柄解説
1	Microsoft Corporation マイクロソフト	ソフトウェア会社。アプリケーション、追加クラウド・ストレージ、高度セキュリティソリューションを提供する。世界各地で事業を展開。
2	Meta Platforms Inc メタプラットフォームズ	ソーシャルテクノロジー会社。ユーザーをつなぎ、コミュニティを見つけ、事業の成長を支援するアプリケーションおよび技術を構築する。広告、拡張機能化、仮想現実も手掛ける。
3	NVIDIA Corporation エヌビデオ	テクノロジー企業。科学的計算、AI、データサイエンス、自動運転車、ロボット工学、メタバース、3Dインターネットアプリケーションのためのプラットフォームの開発に従事。PCグラフィックにも注力する。世界各地で事業を展開。
4	Amazon.com Inc アマゾン・ドット・コム	オンライン小売会社。多岐にわたる製品を販売する。書籍、音楽、コンピューター、電子機器、その他多数の製品を販売。顧客別にカスタマイズされたショッピングサービス、ウェブ上でクレジットカード決済、および顧客への直接配送を手掛ける。世界各地でクラウドプラットフォーム・サービスも提供。
5	Philip Morris International Inc フィリップ・モリス・インターナショナル	たばこ会社。煙のない未来の実現に取り組み、長期にわたりポートフォリオを進化させ、たばこおよびニコチン以外の製品も扱う。たばこ、電子たばこ、および無煙たばこ製品を提供する。世界各地で事業を展開。
6	AT&T Inc AT&T	通信事業会社。子会社および関係会社を通じて、市内電話および長距離電話サービス、無線・データ通信、インターネットアクセス、伝言サービス、インターネット・プロトコル(IP)テレビ、衛星放送テレビ、通信機器、電話帳広告、および出版などを手掛ける。
7	Otis Worldwide Corporation オーチス・ワールドワイド	エレベーター会社。建物システムの製造・設置・保守点検に従事し、エレベーター、エスカレーターなどの昇降機製品を提供する。世界各地で事業を展開。
8	ICICI Bank Limited ICICI銀行	銀行。普通預金口座、ローン、デビットカード、クレジットカード、保険、投資、住宅ローン、およびオンラインバンキングの各サービスを提供する。世界各地で事業を展開。
9	Alphabet Inc A アルファベット	持株会社。子会社を通じ、ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウェア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、eコマース(電子商取引)、ハードウェア製品などを提供する。
10	Apple Inc アップル	IT会社。スマートフォン、パソコン、タブレット、ウェアラブル端末、アクセサリーの設計、製造、販売に加え、各種関連アクセサリーの販売に従事。決済、デジタルコンテンツ、クラウド・広告サービスも手掛ける。消費者、中小企業、教育、企業、および政府機関の各市場を対象に世界各地で事業を展開。

(出所)Bloombergの情報を基に野村アセットマネジメントが作成。

(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他の異なる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見本)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証書)^{*1}を含みます。)を実質的な主要投資対象^{*2}とします。

*1 Depository Receipt(預託証書)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRIは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

*2「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 「グローバル・ストック」は、分配頻度、投資する外国投資信託において為替ヘッジの有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。

	為替ヘッジあり [*]	為替ヘッジなし
年2回分配	Aコース	Bコース
毎月分配	Cコース	Dコース

*実質組入外貨建資産について、一部の通貨においては、米ドル売り円買いの為替取引により、対円での為替ヘッジ効果を狙います。

- 各々以下の円建ての外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ—グローバル・ストック」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド	投資対象
Aコース	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ—グローバル・ストッククラスA
Cコース	(国内投資信託)野村マネー マザーファンド
Bコース	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ—グローバル・ストッククラスB
Dコース	(国内投資信託)野村マネー マザーファンド

- 通常の状況においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ—グローバル・ストック」への投資を中心とします^{*3}が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

*通常の状況においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ—グローバル・ストック」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ—グローバル・ストッククラスA/クラスB」の主な投資方針について■

- ・世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証書)を含みます。)を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- ・クラスAについては、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジ(一部の通貨においては、米ドル売り円買いの為替取引)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ・クラスBについては、組入外貨建資産について原則として為替ヘッジを行ないません。

- ・投資顧問会社が、世界各国の株式の運用を行なう副投資顧問会社の選定と、各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率を決定します。
- ・副投資顧問会社の選定にあたっては、運用体制や運用プロセスなどに対する独自の定性評価を重視し、世界各国の株式の運用において優れていると判断した運用会社を選定します。
- ・投資顧問会社は選定した副投資顧問会社およびファンド全体のリスク特性の状況を絶えずモニターし、必要に応じて各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率の変更や副投資顧問会社の入替を適宜行ないます。

* 投資顧問会社は、副投資顧問会社の選定および信託財産の配分比率決定にあたり、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社より助言を受けます。

名称	AllianceBernstein L.P.
	FIL Investments International
	GQG Partners, LLC

- ・出所：投資顧問会社(野村アセットマネジメント)作成
- ・上記は2025年9月30日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

●分配の方針

◆Aコース、Bコース

原則、毎年3月および9月の27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

◆Cコース、Dコース

原則、毎月27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万口あたり)。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合には、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配^(注)を行なうことを目指します。

(注)決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、課税前)
11,000円未満	配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

* 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

* 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

* 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。

* 上記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも債券価格変動リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込みメモ】

●信託期間	「Aコース」「Bコース」：無期限(2015年12月9日設定) 「Cコース」「Dコース」：2029年3月27日まで(2015年12月9日設定)	【当ファンドに係る費用】	●ご購入価額(3.3% (税抜3.0%) 以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 * 詳しくは販売会社にご確認ください。
●決算日および収益分配	「Aコース」「Bコース」：年2回の決算時(原則、3月および9月の27日。 休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。 「Cコース」「Dコース」：年12回の決算時(原則、毎月27日。 休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。	◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.1% (税抜年1.00%) の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 ^(注) (注)ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円) または1円以上1円単位 (ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)	◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
●ご購入単位	ご購入申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた額	◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額
●ご換金価額	※販売会社によっては一部または全部のスイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。	上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。	
●スイッチング	「Aコース」「Bコース」問および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。	※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。	
●お申込不可日	※販売会社によっては一部または全部のスイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。		
●課税関係	販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合は12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。 ・ニューヨーク証券取引所・ニューヨークの銀行 ・ロンドン証券取引所・ロンドンの銀行・ルクセンブルグの銀行 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用して投資した場合には課税されません。「Aコース」「Bコース」はNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。「Cコース」「Dコース」はNISAの対象ではありません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。		

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社> 野村信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員

一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

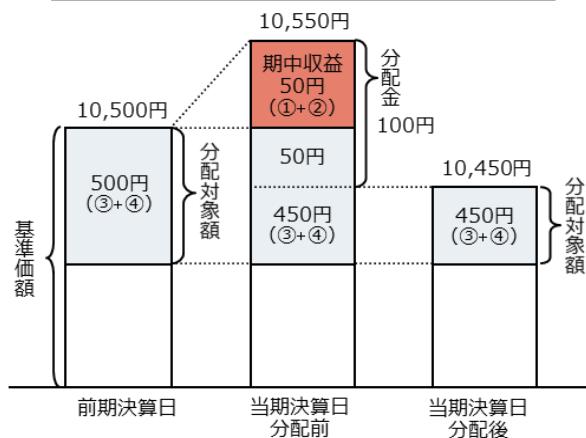


- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの收益率を示唆するものではありません。
 - 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

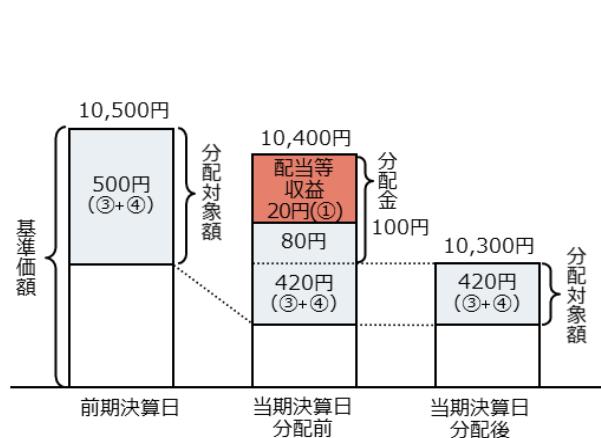
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合



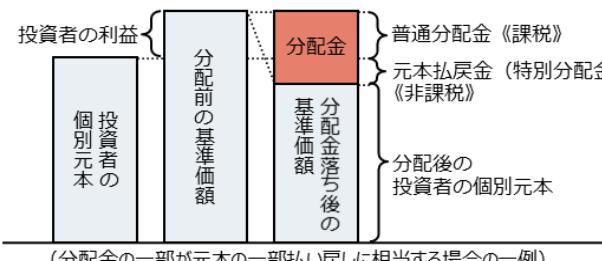
前期決算から基準価額が下落した場合



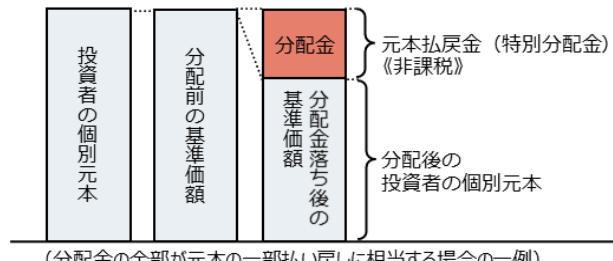
- 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。 (普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。)
元本払戻金 (特別分配金)	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金（特別分配金）となります。

- 投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



(分配金の一部が元本の一部戻しに相当する場合の一例)



(分配金の全部が元本の一部戻しに相当する場合の一例)

分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みメモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

グローバル・ストック（愛称：世界樹）

Aコース／Bコース／Cコース／Dコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業 協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。